

タイトル (活動概要)	26 先生を知るイエス・ノークイズ	アプローチ (関連する力)	「仲間づくり」 ⑥ ⑮		
タイミング (実施時期)	学級開き	活動 場所	教室	所要 時間	20分
対象学年	幼・ <u>小低</u> ・小中・小高 中1・中2・中3・高	対象 規模	学級	活動 場面	朝の会
活動の ねらい	<背景>被受容体験の不足から、自分自身や他者など人との基本的な信頼関係の育成が必要 ・教師の自己開示により、子どもとのリレーションをつくる ・子ども同士が自己紹介し合うときのモデルとして生かす				
準備	・イエス・ノークイズシート				
学 習 ・ 活 動		支援の観点・留意点等		資料等	
1 導入					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 先生に関するクイズの答えを考え、先生のことを知ろう </div>					
2 主活動 ・クイズを1問ずつ読み上げる ・クイズの項目は、事実→感情→価値観に関するものに徐々に深めていく ・全問終わったところで1問ずつ答えをいいながら、教師が自己紹介する ・正答数を挙手で確認し、一番多かったグループに拍手		・クイズシートを渡す ・4人ひと組で相談して正解を考える ・なぜそう思うか理由を言い合っ てグループの答えを決めるよう に促す ・黙っている子どもや、一人の子 どもがどんどん答えをまとめ ていってしまう場合には声か けをする		イエス・ノークイズシ ート	
3 ふり返り ・やる前と比べて気持ちが変わったこと や感じたことを話し合う					
配慮事項	・ユーモラスな問題、意外な問題があると一気に親しみを見せるようになる ・反応から会話が広がっていくことも大切にしたい ・話し合いがスムーズに進まないグループや気になる児童がいるグループには適切な支援を行う				

参考；國分康孝・國分久子編「構造的グループエンカウンター事典」（図書文化 2006年）

S先生を知るイエス・ノークイズ

2年 組 名前 _____

第1問	先生はスイスで生まれた。	イエス	・	ノー
りゆう ()

第2問	子どもが4人いる。	イエス	・	ノー
りゆう ()

第3問	なき虫である。	イエス	・	ノー
りゆう ()

第4問	子どものころ、てんこうしたことがある。	イエス	・	ノー
りゆう ()

第5問	好きなスポーツは、スケートである。	イエス	・	ノー
りゆう ()

あなたのとくてん

--